

会員が主役の支部活動をすすめましょう

## さかいわ支部ニュース

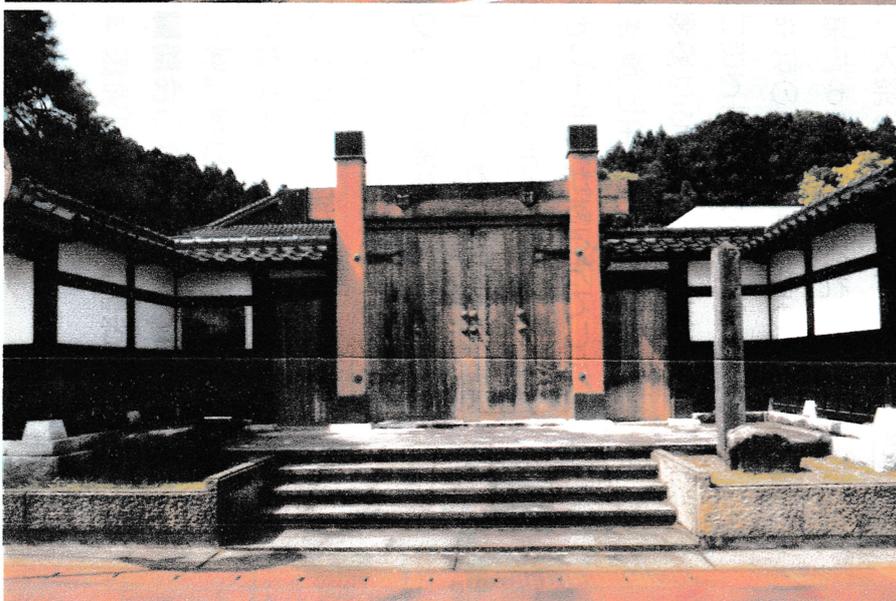
さかいわ 坂井輪 仲間の輪

2021年11月 NO.186

さかいわ支部長 渡辺 豊(小新西)

新潟勤労者医療協会 坂井輪総支部

### 霜月 年年歳歳花相似 歳歳年年人不同



今月も陣屋です。写真は旧与板藩陣屋跡です。与板藩は寛永11年(1634)長岡藩主牧野忠成の二男康成が一万石で立藩し、陣屋は明暦3年(1657)に建てられました。3代康重の時に1万5千石で信州小諸に転封し与板藩は廃藩、この地は幕府領となりました。宝永3年(1706)この地に彦根藩の分家が藩主の不都合により遠江の掛川から2万石で転封してきました。文政6年(1823)には井伊家が城主格

大名になったので牧野氏時代から使用してきた陣屋を廃し、近くに新築移転しました。写真上は牧野氏時代の陣屋跡地です。小学校、町役場、長岡市役所の支所と姿を変えました。写真下が井伊家時代の陣屋跡地です。堀をめぐらし、以前より広い陣屋となりましたが、残念ながら戊辰の役で焼失しました。現在は公共の建物となり冠木門と塀が当時を模して建てられました。陣屋時代の高麗門などは与板、長岡、三条の寺院に今も残っております。

11月の表題は七言古詩の「年年歳歳花相似たり 歳歳年年人同じからず」です。来る年ごとに咲く花の姿は常に同じようだが、それを愛でる人々の姿はその度に変わっている。人の容姿の変化と共に、心も変化すると言っているのでしょうか。お菓子の包装紙に書いてあったので借用しました。今年は中国の古典をひもといています。

裏面に民医連の月刊誌「いつでも元気」の記事「お金をかけない健康法」を転載しました。皆さん「いつでも元気」誌を読んでみませんか。見本誌は渡辺か友の会事務局へ。